

## 例 言

1. 本書は、国立大学法人熊本大学黒髪北キャンパスで熊本大学埋蔵文化財調査室が実施した、情報ネットワーク館建設に伴う発掘調査の報告書である。
2. 本調査は、熊本大学埋蔵文化財調査室での調査・整理番号は0425であり、略記号として「KKN0425」を使用する。また、ビル本体部分の調査終了後に、配管・外構関係の立会調査（情報ネットワーク館設備・外構工事）を行っているが、それぞれ同様に、「KKN0525地点」「KKN0538」「KKN0546調査地点」とする。
3. 遺構番号は遺構の種類を問わず、検出順に通し番号で付けている。
4. 本書に使用した遺構実測図の一部は、(株)アイシン精機の遺構実測支援システム「遺構くん」を用いて作成した。座標は構内に既設の測量点を使用し、国土地理院の国土座標系（日本測地系）に依り、特に示さない限り、示した北は真北である。  
なお、住居址実測図の一部とセクション・断面図は手実測で行い、荒田敬介・今村明美・江頭俊介・大坪志子・椎葉博昭・檀佳克・前田和子・松本和徳・南健太郎・三好栄太郎が作成した。
5. 本書に使用した遺物実測図は、檀が作成し、一部を平野直己・森貴教が作成した。
6. 本書に使用した図版の製図は檀が行い、一部、清水恒志・高椋浩史・高松あゆみ・淵崎奈緒美の補助を得た。なお一部では、(株)アイシン精機の遺構実測支援システム「遺構くん」を使用した。
7. 本書に掲載した現場写真・遺物写真は檀が撮影し、現地での空中写真は(有)スカイサーベイ九州に委託し、平成17年5月27日に実施した。
8. 本書で使用した遺物観察表は檀が作成し、現場での土色と土器の色調の記録・記載では、農林水産省農林水産会議事務局・財団法人日本色彩研究所監修「新版標準土色帳（2002年度版）」を使用した。
9. 本書で掲載した出土遺物および記録類は、熊本大学埋蔵文化財調査室で保管・収蔵している。現場写真の整理は前田知聖（埋蔵文化財調査室事務補佐員：当時）が行った。
10. 調査に関わって、以下の機関および方々に御指導・御教示・御協力を得た。  
熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本大学文学部考古学研究室、(株)埋蔵文化財サポートシステム熊本支店、荒木隆宏（玉名市教育委員会）池田朋生（熊本県教育委員会）、伊藤重剛（熊本大学工学部）岡本真也（熊本県教育委員会）、木村龍生（熊本県教育委員会）、木下尚子（熊本大学文学部）、杉井健（熊本大学文学部）高木恭二（宇土市教育委員会）、田口清行、田中康雄（玉名市教育委員会）谷口武範（宮崎県教育委員会）、永井勲（中央町文化財専門委員）、前田耕輔（佐賀県教育委員会）三澤純（熊本大学文学部）安武寛文（杷木町役場）渡辺一徳（熊本大学教育学部）  
※以上、所属は当時のもの。敬称略・五十音順。
11. 発掘調査及び本書の執筆・編集は、熊本大学埋蔵文化財調査室で、室長・各調査員の指導のもと、前田知聖・中川木綿子（埋蔵文化財調査室事務補佐員）の補助を受け、檀佳克が行った。